

西日本新聞社 出前授業のご案内



西日本新聞社は、新聞記者経験のある社員を地元小、中、高等学校の要請に応じて無償で派遣する出前授業を行っています。

平成20年春、学習指導要領が改訂され、新聞の学習教材としての有効性が位置づけられました。小学校は23年度、中学校は24年度、高校では25年度から授業への新聞の活用が進められています。出前授業は、新聞活用授業がより、効果的な学習となるよう支援するのが目的です。

授業内容は、新聞の読み方や作り方、キャリア教育の一環として、新聞記者の仕事をお話します。授業実施前には、ご要望などをお聞きし、内容や回数を調整します。お気軽にお問い合わせ下さい。

出前授業の受講生には新聞をやさしく解説し、授業にも役立つ新聞ハンドブック「今日の新聞読んだ？」(右写真)や「春秋ノートお試し版」などをプレゼントします。



☆趣旨

〒810-8721 福岡市中央区天神1-4-1
西日本新聞社こどもふれあい本部 nie@nishinippon-np.jp
電話 092(711)5558 FAX 092(711)5553

☆小・中・高校でゲストティーチャーとして出前授業を行います

<テーマ>

① 「新聞の読み方」

関連教科等：国語科、社会科



家庭や学校、オフィスなどへ毎日、届く新聞。政治、経済、国際、スポーツ、文化・芸能など多岐にわたる情報を見やすく編集して発行しています。「1面」をはじめ「社会面」「経済面」など新聞の構成や新聞記事の特徴(見出し、リード文など)をやさしく解説します。また複数の新聞を読み比べるときに役立つよう書き手である記者のものの見方や論理の展開、工夫など、実体験を基にお話しします。

② 「新聞の作り方」

関連教科等：国語科、社会科、総合学習

国語科や社会科などで「まとめ学習」として行われる「新聞作り」。新聞記事・文章の特徴(5W1H、「要点先述」の逆三角形の書き方など)をはじめ、記者の経験をまじえて記事を書くコツを解説します。そして「書く」ことから、続けて新聞を「作る」ために必要なもの(写真、見出しなど)を一緒に考えながら、作り方をわかりやすくお話しします。社会科見学や修学旅行などへ出発する前に、どういう視点を持つことで新聞がまとめやすくなるかなどのアドバイスを行うことも可能です。



③ まわしよみ新聞 <総合学習>

興味を持った記事を切り抜き、それを話題にしながら画用紙に貼りつけるワークショップ「まわしよみ新聞」。新聞をみんなで読み、語り合えば、自分の関心のない世界にも目が向き、コミュニケーションが深まります。読む、切る、話すというアナログ的な手順で記事をかみ砕き、情報がしっかり自分の中に吸収されます。

「PIN(プレー・イン・ニューズペーパー＝新聞で遊ぼう)」の感覚で取り組んでみましょう。



④ 新聞記者はどんな仕事? <社会人講話・キャリア講座>

現在、西日本新聞社には取材、編集、写真記者など、約400人の記者がいます。

創刊140周年を迎える西日本新聞で働く現役の新聞記者(男性、女性)、写真記者が



日ごろの仕事ぶりをお話します。

西日本新聞社の多くの記者が地元・九州の出身者です。

九州に根差した記者たちが幼いときからどんな思いで記者を志望し、現在、働いているのか?

記者としてうれしかったことことや辛かったことなど、ニュースを追いかけている彼らが生の声でお話します。

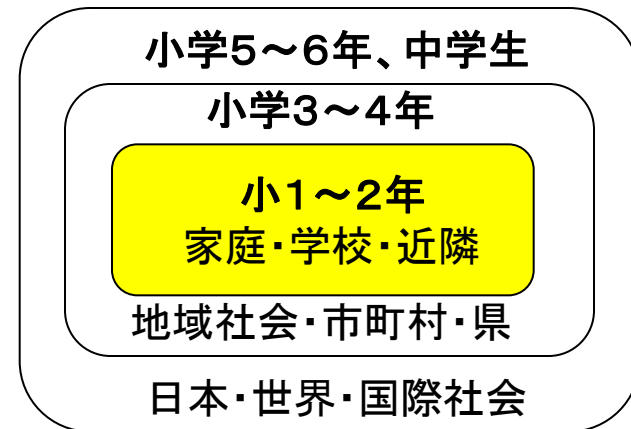
⑤ 主権者(有権者)教育 中学・高校 <中学総合学習>

公職選挙法の改正で選挙権年齢が「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられました。まもなく主権者(有権者)となる中・高生には、社会・政治に対するリテラシー(判断力)が求められてきます。選挙の仕組みやこれまでの選挙の歴史などを解説するとともに、社会・政治を知り、判断基準を得るのに最適な媒体＝新聞をどう役立てるのか、選挙報道に携わってきた記者／記者経験者が選挙関連記事などを基に解説します。

「子どもの成長に伴って、
取り巻く社会は広がっていきます」



社会を知る最適な教材＝新聞



☆授業では、新聞が出来るまでをまとめたDVD(約14分)の放映も可能です

☆上記は基本例であり、科目や要望をお聞きして授業を行います

☆先生方の研修会や教育講演会などとして出前授業も行いますので、お気軽にご相談下さい

出前授業 申込書

(No.)

■申込日	平成 29 年 月 日
■実施場所	学校名
	ご住所
	電話
■実施希望日時	第1希望 年 月 日 時 分～ 分間
	第2希望 年 月 日 時 分～ 分間
	第3希望 年 月 日 時 分～ 分間
■実施責任者	学校長のお名前
	担当者のお名前
	学年 () 年 () 組 人数 () 人
	携帯電話 ()
	メールアドレス
■実施目的や内容に対する希望など	例) 「新聞の読み方」「作り方」「記者の仕事について」を希望...